

プレスリリース

「開館 50 年記念 パリ、東京、ニューヨーク モダンアートの軌跡」

会期：2022 年 5 月 21 日(土)～7 月 3 日(日)



フィンセント・ファン・ゴッホ「サン＝レミの道」

1889-90 年 笠間日動美術館蔵

拝啓

1972 年に開館した笠間日動美術館は、2022 年に 50 周年を迎えます。これを記念して開催する本展では、当館コレクションの柱である印象派からエコール・ド・パリまでのフランス絵画、日本近代洋画、そしてアメリカンアートなどによりモダンアートの軌跡を辿ります。つきましては、展覧会の詳細をご案内いたしますので、ご取材・ご紹介などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

■ 展覧会概要

1972 年に開館した笠間日動美術館は、今年 50 周年を迎えます。本展ではモネやルノワールによる印象派からエコール・ド・パリの寵児である藤田嗣治らを中心とするフランス絵画や、近代洋画の先駆者である高橋由一から続く日本近現代洋画、そして、アメリカンアートのスター作家であるアンディ・ウォーホルの作品などからモダンアートの軌跡を辿ります。これらの作品を通して、当館のコレクションの歩みを振り返るとともに、パリ、東京、ニューヨークを中心とした美術動向をご覧いただければ幸いです。

■ 出品予定作品 (すべて笠間日動美術館所蔵)



クロード・モネ
《ヴェトゥイユ、水びたしの草原》1881年頃



ポール・セザンヌ
《聖アントニウスの誘惑》1874年頃



高橋由一《鯛図》



高橋由一《本牧海岸》1877年

■ 展覧会概要

- ・展覧会名 開館50年記念 パリ、東京、ニューヨーク モダンアートの軌跡
 - ・会期 2022年5月21日(土)~7月3日(日)
 - ・会場 笠間日動美術館 企画展示館(茨城県笠間市笠間 978-4)
 - ・開館時間 午前9時30分より午後5時(入館受付は午後4時30分まで)
 - ・休館日 毎週月曜日
 - ・入館料 大人1000円、65歳以上800円、大学・高校生700円、中学以下無料
- 春風萬里荘(北大路魯山人旧居)との割引:当日の美術館チケットをお持ちの方は、200円割引(中小生は100円)にてご入館いただけます。割引:20名以上の団体は200円割引、障害者手帳をお持ちの方、その同伴者1名は各半額割引となります。
- ・主催 公益財団法人日動美術財団 笠間日動美術館
 - ・後援予定 茨城県/茨城県教育委員会/笠間市/笠間市教育委員会/NHK水戸放送局/茨城放送茨城新聞社/朝日新聞水戸総局/産経新聞水戸支局/東京新聞水戸支局/毎日新聞水戸支局/読売新聞水戸支局

■会期中のイベント（各イベントへの参加は無料。要入館料。）

- ・館長 長谷川徳七と副館長 長谷川智恵子による対談会

日時：5月28日（土）14時より 場所：企画展示館二階 中央展示室

*5月28日（土）に開催予定の「館長 長谷川徳七と副館長 長谷川智恵子による対談会」は 対談者の都合により、「副館長 長谷川智恵子による講演会」に変更となりました。ご了承ください。

- ・当館学芸員によるギャラリートーク

日時：5月21日（土）/6月11日（土）/7月2日（土）（各日14時より30分程度）

場所：企画展示館一階

（*各イベントについては、新型コロナウイルスの影響による変更、中止の可能性がございます。ご了承ください。）

■ 交通案内

[JR 利用] ・常磐線友部駅北口より『かさま観光周遊バス』（9:50/10:50/11:50 発）で15分
「日動美術館」下車後、徒歩1分（1回乗車につき100円/1日フリー乗車券300円）

- ・水戸線笠間駅より徒歩約30分、レンタサイクル約10分

または市内循環バスで約15分「日動美術館入口」下車徒歩2分

[自動車利用] ・常磐道友部 JCT 経由、北関東道友部 IC より国道355号線経由約6km

- ・東北道栃木都賀 JCT 経由、北関東道笠間西 IC より国道50号線経由約8km

■ 問い合わせ先

- ・「開館50年記念 パリ、東京、ニューヨーク モダンアートの軌跡」 担当：塚野／長谷川

〒309-1611 笠間市笠間 978-4 笠間日動美術館

Mail t.tsukano22@gmail.com TEL 0296-72-2160 Fax 0296-72-5655